

JWRI-MTEC Joint Workshop

広域アジアものづくり技術・人材高度化拠点形成事業 勝又 美穂子

接合科学研究所 特任准教授(常勤)

2017年7月7日に、当研究所とタイ国立金属材料技術研究センター(MTEC, National Metals and Materials Technology Center)との間でバンコクにてワークショップを開催しました。

MTECからは、Julathep センター長、Aree 副センター長、Panadda 金属研究ユニット長、Nirut 工学設計研究ユニット長、Wanida バイオメディカル工学研究ユニット長、Duangduen セラミック研究ユニット長、及び日本との産学連携推進担当の行宗氏他 17 名が、当研究所からは南所長、桐原教授、塚本教授、堤准教授、佐藤特任研究員、菅客員教授、勝又特任准教授が参加しました。双方から 5 名ずつの研究発表を行い、双方の研究活動についてより具体的に理解を深めました。

研究発表の中では、共同研究への発展可能性を含んだ質疑、提案なども行われ、充実した時間と

なりました。

研究発表後には、MTEC の設備訪問を行い、熱心な研究活動の様子を見学しました。

ワークショップ最後には 1 時間弱の時間で、シミュレーション・計算、レーザーアディティブマニュファクチャリング、3D プリンティングの各テーマ別グループに分かれ、今後の国際共同研究に向けた具体的な提案及び協議を実施しました。

MTEC とはこれまでに今回を含め 3 回に渡るワークショップを開催しており、その成果として本年 10 月開始予定の研究を含め、既に 3D プリンティング及びレーザに関する国際共同研究が併せて 3 件進行中です。今回のワークショップでは友好及び、今後の連携強化について再度確認されたことから、国際共同研究とその成果発信にむけ、連携の加速が期待されます。

